

1

学習チャレンジ塾の ボランティア募集

《20歳代男性》



声

市が無料で学習支援を行っている「学習チャレンジ塾」のボランティアを募集していると聞きました。このボランティアには、誰でも参加することができるのですか？

答

市は、平成27年8月から「ちとせ学習チャレンジ塾」を毎週、火・木（4月からは月・水）の週2回開設しています。

この事業は、平成27年4月から始まった「生活困窮者自立支援制度」に基づく事業のひとつです。

生活困窮世帯の中学生を対象

福祉課生活支援係
☎(24)0894

（平成28年4月からは高校生を含む）として自主的に学べる場を提供し、高校進学や卒業に向けた継続的な学習支援を通じ、将来に希望を持って就学や就労ができるようにすることを目的としています。

この学習支援は、生活支援員（学習支援担当）1人とボランティアの方のご協力により実施しています。

ボランティアとして参加いただけるのは、教員などの経験がある方、学生（大学生・短大生・専門学校生など）の方を対象としており、「ちとせ学習チャレンジ塾人材バンク」への登録をお願いします。

詳細は、福祉課生活支援係までお問い合わせください。

声のらん

「声のらん」は、主に「市長への手紙・ポスト」や「広報広聴モニター」の声と、その答えをご紹介します。このほかに、皆さんからの一般的な質問などもご紹介いたしますので、疑問に思っていることなどを、お手紙などでお寄せください。ただし、他の市民の方にも参考になる内容を採用させていただくため、全てを掲載することはできません。また、質問の内容を確認する必要上、お手紙には必ず連絡先と名前をご記入ください。【〒066-8686 / 千歳市東雲町2丁目34 / 千歳市企画部広報広聴課宛】

2

地域包括ケアシステム の仕組みを教えてください？

《60歳代女性》



声

市が進めている「地域包括ケアシステム」とは、どのような仕組みなのか教えてください。

答

団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となる2025年に向け、元気な方も要介護が必要な方も、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、市は、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築を進めています。

高齢者支援課地域包括係
☎(24)0896

これまで5か所に地域包括支援センターを整備し、高齢者の総合相談、権利擁護や介護予防ケアプランの作成を行っています。

このほかに、介護予防センターを新設して、介護予防リーダーの養成や介護予防事業の推進、医療と介護の連携に向けた協働事業の実施、特別養護老人ホームや認知症グループホーム、小規模多機能型居宅介護施設、24時間対応型の訪問介護看護など、地域密着型サービスの整備を進めています。

今後、地域住民やボランティア、医療機関や介護サービス事業者などが連携して、身近な地域で必要なサービスが受けられるよう、地域ケア会議などとネットワーク化を進め、「地域包括ケアシステム」の構築に努めてまいります。